



ひらけ!

日本舞踊のつばら

令和2年度文化芸術による子供育成総合事業―巡回公演事業―邦舞公演



「文化芸術による子供育成総合事業―巡回公演事業―」我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。



主催：文化庁

公演団体：公益社団法人日本舞踊協会

令和2年度文化芸術による子供育成総合事業 実施日程 (予定)

本公演実施日	都道府県	実施校
10月28日(水)	広島県	広島市立上安小学校
10月29日(木)	岡山県	岡山市立瀬戸中学校
11月4日(水)	広島県	東広島市立高屋西小学校
11月6日(金)	広島県	呉市立郷原小学校
11月10日(火)	広島県	広島市立山田小学校
11月11日(水)	山口県	周防大島町立安下庄中学校
11月12日(木)	山口県	和木町立和木中学校

囃子

藤 藤 福 望 梅 藤
 舎 舎 原 月 屋 舎
 夏 清 千 美 貴 千
 実 穂 鶴 輔 音 穂

常磐津

三味線 常磐津 常磐津 常磐津 常磐津
 孝 文 字 美
 野 絵 勢 衛

司会

若 柳 絵 莉 香

出演

「飛び出す!日本舞踊玉手箱」
 京人形 甚五郎 京人形 花柳香之祥
 花 柳 眞 白

出演者

◆スタッフ

- 大道具 (株)岡田舞台
- 小道具 松竹衣裳(株)小道具課
- 衣裳 松竹衣裳(株)
- 床山 東京鴨治床山(株)
- 照明・音響 (株)パシフィックアートセンター
- 附打 岡田勇輝
- 狂言方 岡田直哉 / 岡田勇輝

◆制作

- 公益社団法人日本舞踊協会
- 担当理事 中村梅彌 / 西川箕乃助 / 水木佑歌 / 山村友五郎
- 担当委員 泉秀樹 / 西川扇重郎 / 花柳吉史加
- 事務局 城後一郎 / 山本真純
- 協力支部 岡山県支部 / 広島県支部 / 山口県支部

知っていますか 10月1日は「国際音楽の日」です

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり、交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることにしました。日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

(公社)日本舞踊協会

公益社団法人日本舞踊協会は、日本の伝統芸能である「日本舞踊」の普及を通して、文化の発展に寄与することを目的として設立された団体です。日本舞踊は全国各地にさまざまな流派がありますが、(公社)日本舞踊協会にはそのうちの約120流派・約4,400名の日本舞踊家所属し、全国に26の支部があります。日本舞踊公演を主催するほか、子ども向けワークショップや一般の方も対象とした講習会など、流派を超えてさまざまな公演・事業に取り組んでいます。

〒104-0054 東京都中央区勝どき2-18-1 レイメイスカイレジタル210 TEL: 03-3533-6455 FAX: 03-3533-8768
 URL: www.nihonbuyou.or.jp E-MAIL: info@nihonbuyou.or.jp フェイスブック www.facebook/nihonbuyoukyoukai

プログラム

日本舞踊の世界へようこそ！「日本舞踊って何？」「どんな踊りや表現があるのかな？」「みる・きく・おどる部屋」のとびらを一緒に開いていこう！

ときわす きょうにぎょう 常磐津 「京人形」

1847年初演。江戸時代に活躍した伝説の彫刻職人・左甚五郎が主人公の作品です。大好きな小車太夫にそっくりな人形を作った甚五郎。すると、ふと目を離れた隙に、その人形が動き出します。甚五郎は、「ははあ、私が心をこめて彫った人形だから、魂が宿って動き出したのだな！」と驚きながら、人形と踊り始めます。そして、最初はぎこちない動きをしていた人形ですが、あることがきっかけで人間らしい仕草をみせるように！人形のような動きとあでやかな女性を踊り分ける部分や甚五郎との掛け合いが楽しい舞台です。（「京人形」指導：中村梅彌）

と だ にほんぶようたまてばこ 飛び出す！日本舞踊玉手箱

踊りと音楽の魅力が詰まった4つの場面が勢ぞろい！玉手箱を開いたように日本舞踊の豊かな表現が飛び出します！

- 祭り
お祭りのにぎやかさや華やかな雰囲気や体育館いっぱいに広がります。たくさん登場する小道具にもご注目！さまざまなキャラクターが舞台を盛り上げます！
- 妖怪 vs 4人の勇者たち
日本舞踊の立ちまわり！妖怪の女と太刀をもった勇者の戦いの場面です。迫力の演奏×動きに合わせたツケの音にもご注目！
- 雨の下駄っぶ
和楽器パーカッションにのせて、雨下駄を踏み鳴らし、日本のリズムを刻みます。和製タップダンスに、みんなも手拍子で参加してみてくださいね！
- 大海原
フィナーレは、舞台いっぱいに海の景色。小さい波が集まって大きい波をつくる、ダイナミックな群舞をご覧ください。踊りや演奏の雰囲気を感じながら、海のイメージをふくらませてみましょう！

『みる部屋』 みんなで日本舞踊家の踊りをみてみよう。

踊り、音楽、衣裳やかつら、化粧、小道具、大道具。日本舞踊の魅力を間近で感じよう！

『きく部屋』 日本の伝統的な音楽について学ぼう！

浄瑠璃・三味線、締太鼓、大鼓、小鼓、能管、篠笛などの様々な楽器の音色を紹介します。

『おどる部屋』 日本舞踊を踊ってみよう！

～上手に踊るためのキーワード!!!～
やっとなやっとな！ざぶーん！ぐるぐるぐるぐる！じりじり！ばーったり！

日本舞踊の楽しみ方、魅力とは？

日本には、日本で生まれた踊り、日本舞踊があります。『日本舞踊』が、春夏秋冬という美しい季節の中で育まれたこまやかな心や洗練されたしぐさ。日本人の人や自然を想う心を踊りにしてあらわしたものです。日本舞踊の大きな魅力の一つに、着物（所作と言います）の美しさがあります。すつと伸びた背筋、軸の通った動き、なめらかに弧を描く動作、舞踊家と着物が一つになって、目の前にあらわれてくる動きの中に日本の美が広がっています。このほかにも踊りの中で表現される様々なことを想像する楽しさ、日本独特の音楽やリズムに合わせて踊る気持ちのよさなど、日本舞踊には様々な魅力が詰まっています。ぜひ自分なりの日本舞踊の楽しみ方を見つけてみてください！



ながうた ふじむすめ
長唄 「藤娘」

日本舞踊の歴史について学ぼう！

日本舞踊の形ができあがるきっかけとなったのは、出雲のお国という女性が始めた「かぶき踊り」です（一六〇〇年ころ）。かぶき踊りは江戸時代に歌舞伎という演劇に発達していきます。歌舞伎はもともと踊りから生まれた演劇なので、踊りの演目もたくさんできました。いま、なじみのある日本舞踊と言え、この歌舞伎の中で発達した踊りのことを指すことが多いです。また、明治時代以降は外国の文化の影響も受けながら、歌舞伎から独立したたくさん形の日本舞踊が生まれました。

伴奏の音楽は、三味線や太鼓、笛などの伝統的な邦楽で踊るものが中心ですが、オーケストラや洋楽で踊ることもあります。



しんさく さくらぞうし
新作 「櫻草紙」



ながうた しゅんきょうかがみし
長唄 「春興鏡獅子」

☆公演後に記入して、自分だけのプログラムを完成させよう！
公演の感想